



柿右衛門窯 絵付け工房 © 景観研究センター

Urban-Rural Partnership : Cooperation between Pottery Villages and Cities

アーバン-ルーラル・パートナーシップ：陶芸の里と地域連携

本プロジェクトは3年目である今年、おもに都市と山村との地域連携をいっそう推進することを目標としています。そのために、本セミナー/レクチャーシリーズは、文化的景観の追究を基調としつつ、地域内外の視線と働きかけの意義について、討究ができればと考えています。前期のシリーズは4回です。国内外の地域と文化の話題を、各方面のプロにお話しいただきます。そこから広がる地平を見渡しつつ、できるだけ多くの方々に、議論に加わっていただければ幸いです。

場所：九州産業大学景観研究センター 景観ライブラリー (23号館4階) ※参加無料



JR九産大前駅
至小倉

景観セミナー：レクチャーシリーズ2014

第1回

5月28日(水) **公共の風景 —公共空間の誕生と参加の意義—**
18:00-19:30 土肥 真人 東京工業大学 社会理工学研究科 准教授

第2回

6月16日(月) **世界の産業遺産 ～ストック活用の意義～**
18:00-19:30 岡田 昌彰 近畿大学理工学部 社会環境工学科 教授

第3回

7月4日(金) **里山林の文化的景観 ～使い直しによる保全～**
18:00-19:30 奥 敬一 富山大学 芸術文化学部 准教授

第4回

7月25日(金) **文化的景観地域における公共デザインの実際**
18:00-19:30 仲間 浩一 トレイルボックス代表, 北九州市景観アドバイザーなど多数